

# 自分らしく

令和4年10月7日  
八丈町立富士中学校 生活指導部  
生活指導だより《No.4》

朝夕肌寒さを感じるようになり、八丈島の秋も深まって参りました。暑い中、底土海水浴場で泳いだ日々が懐かしいです。さて、9月の生徒会役員選挙では、新役員が選出されました。いよいよ2年生が中心となる新しい体制での学校生活が始まります。各委員長が集まる中央委員会では「委員長になるこの日を待っていました！」と心強く意志表明する委員長もいて、これからの生徒会活動がより楽しみになりました。行事では運動会で皆さんの笑顔を見ることができ、大変嬉しいです。感動をありがとう。陸上記録会では、2年生男子リレーで新記録更新おめでとうございます！日々の努力が実りましたね。多くの生徒が自己記録を更新し素晴らしい記録会でした。この後は、中間考査、合唱コンクール、期末考査と続きますが、それぞれ目標をもって取り組んでください。

## 衣替えについて ～気温に合わせて夏服、冬服の選択を～

令和4年度2学期より夏服と冬服は気温に合わせて個人の選択制にします。衣替え基準日はそのまま残しますので、冬服準備の参考にしてください。

### 衣替えについて

**10月21日(金)が衣替えの基準日**となります。基準日を参考にいただき、各ご家庭で冬服の準備をお願いします。

基準日の前後2週間は、移行参考期間としています。移行期間は10月11日(火)～11月4日(金)です。

※個人で気温に合わせて夏服、冬服を選択して登校してください。

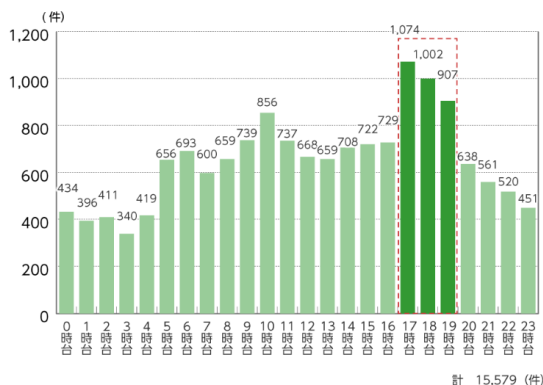
※合唱コンクールは全員冬服です。また、儀式等は全生徒で服装を揃えます。

きちんとした身だしなみができるように、ご家庭でもお話しください。

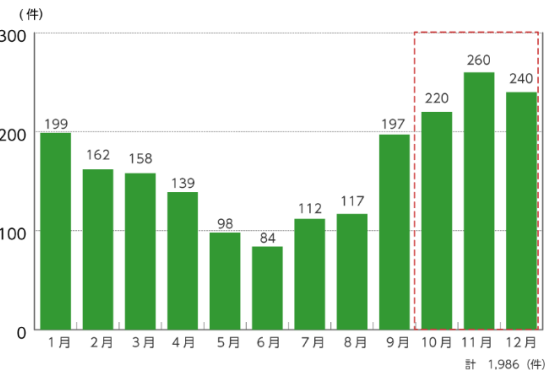
## 下校時刻 ～登下校時の交通事故に注意しましょう～

日が短くなり、日が暮れるのも早くなりました。本校では、**12月と1月の最終下校時刻を17:30**としています。12月になると、17時には薄暗くなり、18時ごろには真っ暗になります。政府広報オンラインHP（下のグラフ参照。データは平成29年～令和3年の累計数。）によると、**死亡事故の件数が1日のうち最も多い時間帯は、17時台～19時台の『薄暮時間帯』**です。また**1年のうち、薄暮時間帯の死亡事故の発生件数が増加するのは、10月から12月にかけてです。まさにこれからの季節になります。**島の道路には街灯がないところが多く、交通事故に巻き込まれてもおかしくないのが現状です。学校では、ピカバン（反射板）をつけるなどの指導をしていますが、どうかご家庭でも十分にご注意いただけたらと存じます。よろしくお願いいたします。

グラフ1 時間帯別の死亡事故件数（平成29年～令和3年合計）



グラフ2 月別の死亡事故件数【薄暮時間帯】（平成29年～令和3年合計）



政府広報オンラインHP より <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201711/1.html#firstSection>

12月～1月 最終下校時刻 17:30

※下校時にはピカバン（反射板）をつけるルールです。もっていない人は申し出てください。

# よりよい学校をつくっていく ～自主自立と合意形成を大切に～

「こども基本法案」が令和4年6月に国会で成立し、令和5年4月に公布されます。これに先駆けて、東京都ではこども基本条例が令和3年4月に施行されています。こどもとは18歳未満の人をいいます。この条例の第10条では「都は、こどもを権利の主体として尊重し、こどもが社会の一員として意見を表明することができ、かつ、その意見が施策に反映させるよう、環境の整備を図るものとする。」と、こどもの意見表明と施策への反映に関することが示されています。国連が「こどもの権利条約」を採択して約30年が経っての法と条例の成立です。今後、国や東京都で具体的な施策が実行されていくことでしょう。

さて、富士中学校では生徒の皆さんの意見や考えを反映することができる環境が整っているでしょうか。実はその一環を例年5月に開催される生徒総会が担っています。生徒総会には生徒総会前に各クラスで討議した内容を全校で討議できる仕組みがあります。今年度も様々な意見が話し合われましたが、その1つに「夏服、冬服の個人の選択自由化」がありましたので、選択自由化決定までのプロセスを振り返ってみます。自分たちの意見を大切にしていくなためにも自主自律の尊重と合意形成する経験を大切にしていってください。

## 生徒総会

- ・要望です。夏服と冬服を個人の選択にしてほしい。(1A)
- 「全校生徒からアンケートをとり、生徒会で検討していく。」と生徒会で回答



意見を述べる1年生と回答する生徒会役員

## アンケート実施と分析と回答説明

〇6月中旬にアンケート実施。生徒会でアンケート結果分析とその回答を7月の生徒会朝礼で説明

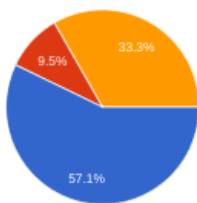
担当 2年 生徒会役員

### 衣替えについて

アンケートの結果を元に生徒会役員で話し合ったので衣替えについてどのように取り組んでいくか説明します。

アンケートの結果では約6割の人が衣替えを廃止したいという回答でした。その理由としては「まだ肌寒い季節なのに移行されると困るから」「日によって気温が違うので自分たちで選んだほうが良いと思う」「個人で暑さや寒さの感じ方が違うから」などがありました。反対意見では「季節の代わりをしっかりと自覚したほうが良いと思うから」などがありました。反対意見と回答した人の中で誤答だと考えられるものがありました。「夏服でリボンやネクタイを付けたいですか」とアンケートを取ったところ、つけたくない、どちらでも良いという人が大半でした。今回のアンケート集計結果やアンケートに寄せられた生徒の皆さんの意見を参考にし、生徒会として「夏服・冬服は家庭での判断とし、卒業式や始業式などの儀式では全生徒服装を揃える。また、ネクタイや、リボンは節度の在る付け方をする」という意見を職員会議に提出します。ですがブレザーと夏服を組み合わせるというのはおかしいので注意してください。

衣替えを廃止したいか（それぞれ個人で気温に合わせて適切な夏服、冬服を選択し登校できるようにする）  
63件の回答



● 廃止したい  
● 廃止したくない  
● どちらでもいい



### 衣替えについて アンケート回答抜粋

#### 廃止したい

・自分で判断するのは今後の社会生活にも関わるから

#### 廃止したくない

・季節の代わりをしっかりと自覚したほうが良いと思うから。

#### どちらでもいい

・特に不便に感じたことがないから。

このように、第一ボタンを開けて、リボンなどを付けることはやめましょう。

〇7月に生徒会役員がPTA役員の方々に説明。その後、職員会議でルールの確認。



PTA役員に説明をする生徒会役員

PTA役員の方々から「アンケートを取って検討する中で少数意見も大切にすること」「結果を分析するときに討論をしてください」「服装のき方がだらしないにならないようにしてください。また何がだらしないのかを考えてください。」等、アドバイスを頂きました。